

# 光市記者発表資料

平成27年10月15日

件名

光市観光ポスターのリニューアルについて

内容

本市では、このたび、観光ポスターをリニューアルしましたのでお知らせします。

## 記

1 掲出時期 平成27年10月15日（木）から

## 2 解説

本市では、これまで使用していた観光ポスター3種類について、作成から約10年が経過したことから、今年度それらを、リニューアルすることとしました。

今回、その内の一つである「観光ポスター（歴史版）」が完成しましたのでお知らせします。

ポスターには、初代内閣総理大臣伊藤博文公とその生家をテーマとし、また、伊藤公記念公園は、紅葉のスポットでもあることから、秋の紅葉時の画像を選定しています。

なお、他の2種類の観光ポスターにつきましても、「花」と「夏」をテーマにしたものを順次リリース予定であり、完成時に改めてお知らせします。

## ■問合せ

光市商工観光課観光係（担当 森下哲夫、村上裕二）

TEL 0833-72-1400（内線345）



伊藤博文生家  
(伊藤公記念公園)

# 望郷

懐郷の念抑えがたし。

私には幾歳月過ぎても

思慕する燦たる故郷があります。

光のひかりを  
探しにいこう。

山口県  
光市

伊藤博文公は、天保12年(1841年)9月2日に熊毛郡東荷村(現・光市大字東荷)で生まれ、9歳で萩に移るまでこの地で過ごしました。萩に移ってからは、松下村塾で高杉晋作や木戸孝允らとともに吉田松陰に学び、維新後、明治18年に初代内閣総理大臣に就任しました。伊藤公記念公園内には、伊藤公資料館、旧伊藤博文邸と伊藤博文公の生家があります。生家は、伊藤博文公(幼名：林 利助)が9歳まで過ごした家を復元したもので、生家の裏には、産湯に使ったとされる井戸が現在も残っています。



光市観光情報  
ウェブサイト